

令和2年度
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

事業報告書

(法人本部)

社会福祉法人 誠和福社会

理事長印

令和2年度事業報告書

社会福祉法人 誠和福祉会 法人本部

1. 法人の名称及び本部所在地

名 称：社会福祉法人 誠和福祉会
所在地：伊勢原市沼目2丁目6番3号

2. 法人の基本方針及び定款に定める目的

■基本方針

「ひとりはみんなのために、みんなはひとりのために」

■定款の目的

この社会福祉法人（以下「法人」という。）は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援することを目的とする。

3. 法人が実施した事業及び施設名・事業所・事務所等

実施事業	施設等の名称	所在地	事業の種類	定員
保育所の設置経営	伊勢原愛児園	伊勢原市沼目2丁目6番3号	保育所	90名
保育所の設置経営	比々多保育園	伊勢原市坪ノ内80-1	公私連携型保育所	120名
一時預かり事業の実施	//	//	一時預かり事業	10名程度

4. 理事・監事の氏名等

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
理事	石井誠一	当法人理事長	理事	石井和弘	当法人事務局長
理事	細野育夫	元小学校長、公民館長	理事	畠中治知	元小学校長
理事	山口幸男	元会社員、社福理事長	理事	飯塚裕子	保育園園長
監事	亀井 暁	元市役所職員	監事	梶山春雄	会計事務所所長

5. 理事会開催状況

期 日	内 容
令和2年5月26日 書面決議	第1号議案 令和元年度事業報告及び決算報告 第2号議案 令和2年度第1回補正予算の件（本部、各施設） 第3号議案 社会福祉充実計画について 第4号議案 理事長等の職務執行状況の報告について 第5号議案 書面による評議員会開催について（決議の省略による方法による）
令和3年1月28日 出席理事：6名 出席監事：1名	第1号議案 令和2年度補正予算（第2回目） 第2号議案 令和2年度指導監査結果報告（法人本部） 第3号議案 就業規則の変更について

	第4号議案 分園設置計画について 第5号議案 理事長等の業務執行状況について
令和3年3月17日 書面決議	第1号議案 令和3年度 事業計画及び予算 第2号議案 職員の退職及び採用の報告

6. 評議員の氏名等

氏名	備考	氏名	備考
小澤 和博	元市役所職員、社福理事、評議員	安田 博美	民生委員主任児童委員
今井 勝重	元市役所職員	市岡 広美	元民生委員主任児童委員
三橋貴文	保育園園長、社福理事長、評議員	落合 至	保育園園長、社福理事、評議員
佐藤千鶴子	元保育園園長、社福理事		

7. 評議員会開催状況

期 日	内 容
令和2年6月12日 書面決議	第1号議案 令和元年度 事業報告 第2号議案 令和元年度 計算書類及び財産目録の承認 第3号議案 社会福祉充実残高について

8. 監事監査の実施状況

実施日時	監査担当者	監査結果
令和2年5月18日	梶山春雄 亀井 暁	・事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。 ・理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。 ・計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

9. 法人及び施設監査

実施日時	監査対象	実施者	監査結果
令和2年 11月12日 及び 11月17日	法人	伊勢原市	■文書指摘事項 なし ■現地において職員が口頭で指摘した事項 ・ホームページにて、平成31年度は一時預かりを中止している旨が記載されておりましたが、令和2年度も中止しているとのことですので、ホームページの情報更新をお願いします。 ・令和2年1月に就任した飯塚理事に対する委嘱状が交付されておりませんでした。他の理事に対しては交付しているため統一したほうが好ましいですが、必ずしも必要なものではないため、助言

			に留めさせていただきます。 ・研修旅費を旅費交通費に計上していましたが、国通知（社会福祉法人会計基準の制定に伴う会計処理等に関する運営上の留意事項について）において、研修旅費は研修研究費に計上することになっています。令和3年度から修正をお願いします。 ・総勘定元帳の複数の科目について、定期的な支払いの「〇月分」が記入漏れしているところが見受けられましたので、ご注意ください。
令和2年 9月30日	比々多 保育園	神奈川県	■文書指摘事項 なし

10. 法人をめぐる事業環境・経済環境の状況（法令・通知等の改定を含む）

（1）当年度の事業の経過及び成果

- 法人運営及び保育所運営共に、一年を通して順調に推移した。
- 保育内容や行事についても事業計画に基づきほぼ計画通りに実施できた。
ただし、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できない行事等が複数あったり、内容を変更しながら実施したものもあった。また2月には感染者及び濃厚接触者が複数出て4日間の臨時休園をした。
保育所経営の面では、各施設とも安定化と強化に向けて前進できている。

（2）当期に発生した重要な事象について、その内容・事業経営への影響に関する説明、及び、当法人が扱っている対策

- 特になし

（3）法人の事業に関わる重要な許認可及び重要な契約に関する事項

- 特になし

（4）当年度に行った重要な設備投資及びそれに係る資金調達

- 固定資産物品の購入等
 - ・伊勢原愛児園
空気清浄機3台の設置。総額66万円（補助金約50万円）
ポータブル蓄電池1台。総額15万円（委託費から捻出）
 - ・比々多保育園
次亜塩素酸水生成器1台。総額32万円（補助金約32万円）
防災倉庫1台。総額34万円（委託費から捻出）

11. 来会計年度以降において取り組むべき重要な課題とそれに対する法人の戦略・計画

- 人件費や事業の収支のバランス等を考えながら、経営の安定化と強化を更に進める。
- 行政等との話し合いや情報収集に努める。
- 次年度においても保育理念のもとに、運営や経営の健全化、透明性、保育の資質向上を図り、地域の子育て拠点としての役割と使命の遂行に向けて一層の努力をして行く。
- 働き方改革が実施される中での職員の労務管理及び各規程整備。
- 適切な施設整備等の検討
- 新型コロナウイルス感染症対策の充実
- 分園設置に向けた準備及び職員確保

令和2年度
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

事業報告書

(施設 伊勢原愛児園)

社会福祉法人 誠和福社会

理事長印

令和2年度事業報告書

社会福祉法人 誠和福祉会
保育所 伊勢原愛児園

1. 概要

事業計画の保育理念、保育の基本方針並びに保育目標を踏まえて計画した事業を推進し、子どもたちが健康、安全で、情緒の安定した生活が出来る環境を整え、健全な心と体の発達を図る保育の充実に努め、また、各行事も新型コロナウイルス感染症対応を講じ概ね予定通り行うことが出来た。

子育て支援については、地域育児センター事業等、地域の保育ニーズにも新型コロナウイルス感染症対応を行い取り組んだ。一時預かり事業については職員体制の影響で実施できなかった。また、保護者支援として、保育参観や個々面談等は新型コロナウイルス感染症対応をしながら改善に取り組んだ。

地域交流としては、今年度は新型コロナウイルス感染症対応のため近隣の小学校等との連携は図れなかった。

2. 保育園の運営

(1) 児童の処遇

■定 員 90名

■開所時間 7:00~19:00 (有料延長保育時間18:00~19:00)

■保育時間 8:30~16:30

■年間入所児童数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	6	4	4	4	6	6	8	8	10	10	10	10	10	90
1歳児	12	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
2歳児	12	14	15	15	16	16	15	14	14	15	15	15	15	179
3歳児	20	21	21	21	21	21	20	20	20	20	20	20	20	245
4歳児	20	21	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	263
5歳児	20	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	252
合計	90	99	101	101	104	104	104	103	105	165	106	106	106	1245

(前年度:1227名)

(2) 保育内容

保育理念、保育の基本方針並びに保育目標を踏まえた各年齢ごとの年間指導計画、月案、週案、日案を立て、その計画に基づいて保育を実施した。また、実施後は評価及び振り返りを行い、次の目標に生かして保育を行った。

■運動遊びの推進

年少児以上には毎週、運動遊びの日を設け、運動機能の向上を目指した活動をした。なわとびや長距離散歩、マラソンなどを通して、体力向上をねらい実施した。

■食育の推進

おやつ作りやいもほり、みかん狩りなど、食に関する行事を通し、食べ物のありがたさや料理を作ること、また、作ってくれる人に感謝する気持ちを持つなど、食に関する関心を高めた。

また、食育指導では、栄養士や主任保育士により自分の体に必要な食品の種類や働きを教え、食事のバランスを考える事や食物やそれを作ってくれる人たちに感謝できる心を育てた。

また、だんご作りやおやつ作りなどを通して、直接食材に触れる事により感触などを楽しんだり、また、衛生面の学びも出来た。新型コロナウイルス感染症の防止に努めながら実施した。

■環境活動

年長児は毎日ゴミ当番活動をし、各クラスや保育園内のゴミを収集する活動をした。

■縦割り保育（3～5歳児の縦割り保育）

異年齢の交流により、年下の子に対する思いやりや、年上の子に対する憧れなど、年齢差による社会性を育んだ。また、各行事に向けた準備等にも異年齢グループで積極的に取り組んだ。

■保護者との連絡・連携

- ①0～2歳児では連絡ノートにより毎日の保育状況や健康状態を伝え、家庭との連絡を密に行った。
3歳以上児では連絡帳を使用し、連絡がある場合に活用した。（キッズビュー使用）
また、各クラスのボードに毎日の活動内容や保護者への連絡等を掲示し伝達した。
- ②毎月、園だより、各クラスだよりや給食の献立を発行し配布した。
- ③送迎時には、その日の出来事や健康状態等を口頭にて伝えた。
- ④6月各クラスの個々面談及び1～2月に各クラスの保育参観や個々面談を行い、家庭と園との連携を深めた。
- ⑤玄関ホールには、年間の行事計画表や感染症等の注意、苦情解決の仕組み・第三者委員等の掲示をした。
- ⑥ホームページを都度更新し、保育活動等の報告を行った。
- ⑦「保護者の一日保育体験」は新型コロナウイルス感染症の防止のため中止。
- ⑧年末の大掃除などは新型コロナウイルス感染症の防止のため中止

（3）令和2年度 主な年間行事報告

新型コロナウイルス感染症対応のため内容を変更しながらも、ほぼ事計画通り行うことが出来た。

（別紙：年間行事報告書の通り）

大きなケガがなく行えたことが何よりだった。

さらに、子どもたちが主体的に活動を行えるように援助していきたい。

（4）特別保育事業

■一時預かり保育事業状況（利用延べ人数）：令和2年度は事業休止

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計

■延長保育事業状況（利用延べ人数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
81	79	156	207	185	212	256	201	249	187	167	240	2220

（前年度：2286名）

（5）地域育児センター事業

例年と変わらない内容であった。まだまだ利用者数は少ないので、さらに周知していく必要がある。

事業名	内 容	延べ人数
通常育児相談	電話、面接等により、保護者の抱える育児、子育てに関する問題に対し助言等を行った。	82名
在宅育児支援事業	未就園児の乳幼児を持つ保護者に対し、園舎、園庭を開放し、保育園の行事やイベント等への参加を通し交流を行った。 ①ふれあいサロン ② 園庭解放 週3日（火・木・土） 10:00~12:00,14:30~16:30	① 56名 ②約261名

(6) 職員の状況

■令和2年度初（令和2年4月1日現在）

区分	園長	事務局長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員	事務員	医師	合計
正規	1	1	1	6	2				11
常勤的パート				5					5
短時間パート				11		4	1		16
嘱託								2	2
合計	1	1	1	22	2	4	1	2	34

*

■令和2年度末（令和3年3月1日現在）

区分	園長	事務局長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員	事務員	医師	合計
正規	1	1	1	7	2				12
常勤的パート				5					5
短時間パート				15		4	1		20
嘱託								2	2
合計	1	1	1	27	2	4	1	2	39

*育休中2名含む

短時間勤務の保育士を数名採用できた。

(7) 職員会議等の状況

計画的に行事などを行うためにも適宜話し合いを持ちながら進めた。

午睡中の45分間を使い各会議を行った。時間が短いことで集中して行うことが出来た。

ただ、参加していない職員への周知が徹底できていない部分もあった。

会議名	回数	内容
朝礼	毎朝	毎朝の9時30分時点での報告、連絡及び職員体制等の確認
連絡会	2回/月	子どもの様子やクラスの状況等を報告、検討。
給食会議	1回/月	給食の実施について課題等の話し合い。アレルギー対応など。
職員会議	1回/月	行事の計画・反省等。
保育計画委員会	1回/月	各クラス1名の代表により毎月の保育計画を立てる。
研修企画委員会	1回/月	勉強会の企画運営、外部研修の計画

(8) 職員研修

■園内研修

◎毎月2回の連絡会で、子どもたちの様子やクラスの状態等を話し合い、全職員で情報の共有を図った。

◎勉強会として、毎月1回（2日に分けて）昼休みの45分間、テーマを決めて全職員が参加し保育の質の向上を目的に充実した勉強会が出来た。

勉強会内容
保育理念・全体的な計画の再確認、各マニュアルの再確認、誠和福祉会CREDOについて、キラリハット（各保育士のいいところさがし）等

■外部研修：参加状況

実施月	内容	主催	参加者
8月	乳児保育研修	神奈川県保育会	1名
9月	2019年度保健衛生、安全対策研修	ZOOM研修（保育センター）	1名
10・12月	マネジメント研修	神奈川県保育会	1名
10月	障がい児保育研修	ZOOM研修（チャイルドフットラボ）	1名
10・11・12月	食育・アレルギー研修	神奈川県保育会	1名
11月	ハラスメントを予防・解決する保育の職場づくり	日保協会神奈川支部	1名
12月	食育・アレルギー研修	ZOOM研修（保育のデザイン研究所）	1名
12月	乳児保育研修	ZOOM研修（保育のデザイン研究所）	1名
12月	保育現場の安全管理	神奈川県社会福祉協議会保育協議会	1名
1月	障がい児保育研修	ZOOM研修（保育のデザイン研究所）	1名
1月	保護者支援・子育て支援研修	ZOOM研修（保育のデザイン研究所）	1名
2月	法人栄養士交流会	比々多保育園	2名
2月	乳幼児の摂食機能発達に応じた食事支援	ZOOM研修（平塚保健福祉事務所）	1名
2・3月	乳児保育研修	ポピンズ	1名
10・11・12・2月	園長・施設長講座	ZOOM研修（保育センター）	1名
＊その他、伊勢原市保育協議会研修会、神奈川県保育士会、神奈川県保育会等の研修会に参加した。			

（9）実習生、ボランティア、職場体験等受け入れ状況

保育士不足の中、将来保育現場を担う実習生をさらに積極的に受け入れて行く必要がある。

保育実習生	看護実習生	職場体験	夏期保育体験	保育ボランティア	ふれあい体験
9名	0名	0名	0名	1名	0名

3. 保健衛生

■園児

毎月	身体測定（身長・体重） 毎月、月始めに実施し、自分の体の成長に気づき、喜びを共有出来た。
10月	4，5歳児尿検査実施（特に問題なし）
7月、11月	内科検診実施 園医に内科検診をしていただく中で、自分の体に関心を持ち、健康の大切さを理解して行った。
7月、11月	歯科検診実施 虫歯にならないための歯みがきの大切さを指導し、また、園医に歯科検診をしていただく中で歯磨きやうがい大切さを知り、歯を大切にする事を指導した。
入園時	入園児健康診断の実施（ただし、入園後2ヶ月以内に園実施の内科検診がある場合は、それを持って入園児健康診断とする）

■職員

毎月	毎月2回 全職員対象で細菌検査を実施
随時	年1回の健康診断実施
随時	インフルエンザ等の予防接種の推奨（10月）

■施設

5月、9月	園内消毒（害虫駆除）の実施 食品衛生法の下、園舎内の害虫駆除を業者にて行った。また、園庭の樹木消毒も行い、衛生管理に取り組んだ。
12月	貯水タンクの清掃及び水質検査の実施

4. 安全管理

呼吸チェック	0・1歳児は、午睡中10分間隔で呼吸チェックしSIDSの防止に努めた その他のクラスは午睡状態を適宜観察した
アレルギーチェック	食物アレルギーのある児童については、次月の給食献立を保護者にチェックして頂き、アレルギー物質の除去、または代替え食にて対応した。 また、給食提供時には、調理員、クラス担任のチェックを施し再確認した
安全チェック	月に1度、「安全チェックリスト」にて園舎内外の安全面を確認した
避難訓練 (毎月)	毎月火災や地震などを想定し、避難訓練計画に則り実施した。 いろいろな災害を想定し、自分の身を守る方法を教えると共に、防災の意義を持たせ、実施後の見直しと発展を全職員で取り組んだ。
防犯訓練 5月 9月 1月	年に3回不審者回避等の訓練を行った 不審者に遭遇した場合の対応方法（子ども向け）をDVDを見ながら学んだ。また、正面玄関や園庭からの不審者進入に対し、児童の安全を第一義とした防犯避難訓練を実施し、実施後の見直しと発展を全職員で取り組んだ。
交通安全指導 (各月実施)	各月で交通ルール等の指導をした 散歩時に信号機の見方やルールを教えたり、各クラスで紙芝居や絵本を使って交通安全の大切さを学んだ。
消防設備点検	5月、11月に、総合警備保障に委託して実施した

5. 地域交流

大田小学校の運動会（かけっこ）への参加や「ようこそねんちょうさん」は新型コロナウイルス感染症対応のため中止となった。

近隣の老人ホーム（バーデンライフ）との交流も新型コロナウイルス感染症対応のため中止となった。

また、伊勢原市教育センター主催の「地域教育機関等連絡協議会」（中学校学区4グループでの協議）も新型コロナウイルス感染症対応のため中止となり書面開催となった。

6. 苦情解決等

ご意見箱を設置したが小さな要望等はあるが、大きな苦情となるようなものはなかった。
内容的には要望や指摘事項もあったが全体的に満足いただけている結果であった。

7. 施設整備等

○空気清浄機3台（新型コロナウイルス対策の補助金を使用）

○ポータブル充電器

その他にも、長年使っている設備があるため、計画的に交換していきたい。

令和2年度 年間行事報告書

伊勢原愛児園

*赤字は新型コロナウイルス感染症の対応として変更したもの

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月				
1	水	入園の集い	金		月	弁当の日	水	個々面談(ばんだ)	土		火	防災引き取り訓練	1	木	避難訓練	日		火		金	元日	月	節分の集い	月		1	
2	木		土		火		木	避難訓練 内科検診10:00～ 個々面談(ばんだ)	日		水		2	金	交通安全指導	月		水	交通安全指導	土		火	2/2～4 りす組 保育参観& 個々面談	火		2	
3	金		日	憲法記念日	水	交通安全指導	金	個々面談(ばんだ)	月		木	防犯訓練	3	土		火	文化の日	木	避難訓練	日		水		水	誕生会 ひな祭りの集い	3	
4	土		月	みどりの日	木	なかよしクラブ	土		火		金	誕生会(8・9月分)	4	日		水	避難訓練	金	誕生会	月	保育始め	木	木	木	避難訓練	4	
5	日		火	こどもの日	金	夏の園外保育 (き・ぞ組)	日		水	交通安全指導	土		5	月		木	内科検診10:00～	土		火	避難訓練	金	誕生会、避難訓練	金		5	
6	月		水	振替休日	土		月	個々面談(きりん)	木	避難訓練	日		6	火		金		日		水	だんご作り	土		土		6	
7	火		木		日		火	七夕まつり 個々面談(きりん)	金		月		7	水		土		月		木	防犯訓練	日		日		7	
8	水		金		月	誕生会・避難訓練	水	個々面談(きりん)	土		火		8	木		日		火		金	誕生会	月	交通安全指導	月	交通安全指導10:30～ (交通安全教室)	8	
9	木		土		火		木	シャボン玉ショー 個々面談(きりん)	日		水		9	金		月		水		土		火	人形劇	火		9	
10	金		日		水		金	誕生会 個々面談(きりん)	月	山の日	木		10	土		火	秋の園外保育 (ば・き・ぞ組)	木		日		水	なかよしクラブ	水		10	
11	土		月		木		土		火		金		11	日		水	なかよしクラブ	金		月	成人の日	木	建国記念の日	木		11	
12	日		火		金		日		水		土		12	月		木		土		火		金		金	ぞう組お別れ遠足	12	
13	月		水	歯みがき指導	土		月	個々面談(ぞう)	木		日		13	火	運動会ごっこ(ぞう)	金	誕生会 七五三の集い	日		水	1/12～15 ぞう組 保育参観& 個々面談	土		土		13	
14	火		木	避難訓練	日		火	プール開き(沐浴の み) 個々 面談(ぞう)	金		月		14	水	運動会ごっこ(きりん)	土		月		木		日		日		14	
15	水		金	防犯訓練	月	個々面談(ひよこ)	水	個々面談(ぞう)	土		火		15	木	運動会ごっこ(ばんだ)	日		火	発表会ごっこ(ぞう)	金		月		月		15	
16	木	避難訓練	土		火	個々面談(ひよこ)	木	内科検診10:00～ 個々面談(ぞう)	日		水		16	金	運動会ごっこ(りす)	月		水	発表会ごっこ(きりん)	土	火		火	火		16	
17	金		日		水	個々面談(ひよこ)	金	個々面談(ぞう)	月		木		17	土		火		木	発表会ごっこ(ばんだ)	日		水	2/15～19 ひよこ組 保育参観& 個々面談	水		17	
18	土		月		木	個々面談(ひよこ)	土		火		金		18	日		水		金	発表会ごっこ(りす)	月		木		木	ぞう組とのお別れ会	18	
19	日		火		金	個々面談(ひよこ)	日		水		土		19	月		木	食育指導	土	火		金		金		金		19
20	月		水		土		月		木		日		20	火	誕生会	金	みかん狩り	日		水	1/19～22 きりん組 保育参観& 個々面談	土		土	春分の日	20	
21	火		木		日		火		金		月	敬老の日	21	水		土		月		木		日		日		日	
22	水	交通安全指導	金	春の親子遠足中止 (ば・き・ぞ組の親子)	月	個々面談(りす)	水		土		火	秋分の日	22	木	移動動物園	日		火	クリスマスの集い	金		月		月	クッキング(ぞう組)	22	
23	木		土		火	個々面談(りす)	木	海の日	日		水		23	金		月	勤労感謝の日	水		土		火	天皇誕生日	火		23	
24	金	誕生会 こどもの日の集い	日		水	個々面談(りす)	金	スポーツの日	月		木		24	土		火		木	もちつき	日		水	入園説明会(1回目)	水		24	
25	土		月		木	食育指導	土		火		金		25	日		水	歯みがき指導	金		月		木	入園説明会(2回目)	木		25	
26	日		火	誕生会	金	クッキング(ぞう組)	日		水		土	園内消毒	26	月		木	歯科検診10:00～	土		火		金	入園説明会(3回目)	金		26	
27	月		水	チャレンジデー-ISEHARA 2020 参加	土		月		木		日		27	火	いもほり	金		日		水	1/26～29 ばんだ組 保育参観& 個々面談	土		土	卒園式	27	
28	火		木		日		火		金		月	弁当の日	28	水		土		月	保育納め	木		日		日		日	
29	水	昭和の日	金		月	個々面談(ばんだ)	水		土		火		29	木		日		火		金				月			29
30	木		土	園内消毒	火	科学館見学(き・ぞ組) 個々面談(ばんだ)	木	歯科検診10:00～	日		水		30	金		月		水		土				火			30
31			日				金		月				31	土				木		日				水			31

* 毎月月初めに身体測定を実施します。
 * 入園の集いは新入園児とその保護者及び前年度の途中入園児とその保護者が対象となります。
 * この予定表は都合により変更することがあります。

* なかよしクラブは3才児～5才児の異年齢交流保育です。
 * 卒園式はぞう組園児とその保護者及びきりん組園児のみが対象となります。

令和2年度
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

事業報告書

(施設 比々多保育園)

社会福祉法人 誠和福社会

理事長印

令和2年度事業報告書

社会福祉法人 誠和福祉会
保育所 比々多保育園

1. 概要

事業計画の保育理念、保育の基本方針並びに保育目標を踏まえて計画した事業を推進し、子どもたちが健康、安全で、情緒の安定した生活が出来る環境を整え、健全な心と体の発達を図る保育の充実に努め、また、各行事も概ね予定通り行うことが出来た。ただし、新型コロナウイルス感染症対応のため内容を変更して実施したものもある。

子育て支援については、一時預かり事業や施設見学・園庭解放・未就園児の保育園行事への参加等を行う。保護者支援としては、懇談会や個々面談等、情報交換や情報提供を積極的に行い保護者との信頼関係を深めた。また、地域交流としては、近隣の小学校等と連携を図り、地域の事業所の協力のもと保育活動の充実に努めた。

2. 保育園の運営

(1) 児童の処遇

■定 員 120名

■開所時間 7:00~19:30 (有料延長保育時間7:00~7:29、18:31~19:30)

■短時間保育時間 8:30~16:30

標準保育時間 7:30~18:30

■年間入所児童数

年度の当初は定員を下回る入所児童数であったが、0歳児の途中入所が多くほぼほぼ定員どおりとなった。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	4	6	6	8	8	9	10	10	11	12	12	12	108
1歳児	20	20	20	20	20	20	21	21	20	20	20	21	243
2歳児	21	22	22	21	21	21	21	21	21	20	20	20	251
3歳児	22	22	22	22	22	22	22	22	22	23	23	23	267
4歳児	25	25	25	25	25	25	25	25	24	24	24	24	296
5歳児	24	23	23	23	23	23	23	23	23	24	24	24	280
合計	116	118	118	119	119	120	122	122	121	123	123	124	1445

(前年度:1410名)

(2) 保育内容

保育理念、保育の基本方針並びに保育目標を踏まえた各年齢ごとの年間指導計画、月案、週案、日案を立て、その計画に基づいて保育を実施した。また、実施後は評価及び振り返りを行い、次の目標に生かして保育を行った。

■外部講師による指導

◎0.1.2歳児は、ふれあい遊びとして、リズム遊び・赤ちゃん体操・わらべ歌・絵本の読み聞かせなど
今年度は、コロナウイルス感染症の防止のため、ふれあい遊びは中止した。

◎3.4.5歳児は、音楽教室として、リズム遊び・歌(手話)・楽器遊びなど

◎4.5歳児は、体育教室として跳び箱・マット・鉄棒・縄跳び・ボールなどを定期的に行い、保育参加や生活発表会で披露し、保護者と共に子どもの成長・発達を喜び合った。また、5歳児は、不定期ではあるが、お茶会を体験し日本古来の伝統に触れたり、異年齢(3~5歳児)で雰囲気を楽しんだ。

■食育の推進

野菜作りやクッキング・バイキング給食など、食べ物のありがたさや料理を作ること、また、作ってくれる人に感謝する気持ちを持つなど、食に関する関心を高めた。

また、食育指導では、栄養士や担任保育士により自分の体に必要な食品の種類や働きを教え、食事のバランスを考える事、食事のマナーや食物を作ってくれる人たちに感謝できる心を育てた。

■縦割り保育（3～5歳児の縦割り保育）

異年齢の交流により、年下の子に対する思いやりや、年上の子に対する憧れなど、年齢差による社会性を育んだ。内容として年に数回“わくわくデー”と称し、園外保育やどろんこ遊び・ハロウィン・クッキング・ミニオリンピック・お茶会など楽しい活動を計画した。わくわくデーは規模を縮小して行い、どろんこ遊びは行わなかった。

■保護者との連絡・連携

①0～1歳児では連絡ノートにより毎日の保育状況や健康状態を伝え、家庭との連絡を密に行った。

2歳以上児ではおたより帳を使用し、連絡がある場合に活用した。

また、各クラスのボードに毎日の活動内容や保護者への連絡等を掲示し伝達した。

早朝・延長保育では連絡ノートを用いて各クラスからの伝言・連絡を伝えた。

②毎月、園だより、各クラスだよりや給食の献立を発行し配布した。

③送迎時には、その日の出来事や健康状態等を口頭にて伝えた。

④保育参観や懇談会・個々面談を行い、家庭と園との連携を深めた。

⑤玄関ホールには、感染症等の状況報告や注意喚起、職員室前に苦情解決の仕組み・第三者委員等の掲示をした。

⑥毎月の誕生会は、毎年誕生児の保護者の方を招待していたが、コロナウイルス感染症の防止のため、保育士と園児でお祝いをした。

（3）令和元年度 主な年間行事報告

運動会は台風の為日程変更があったが、ほぼ年間行事計画通り行うことが出来た。（別紙：年間行事報告書の通り）

大きなケガがなく行えたことが何よりだった。

さらに、子どもたちが主体的に活動を行えるように援助していきたい。

（4）特別保育事業

■一時預かり保育事業状況（利用延べ人数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
10	6	8	70	59	95	110	77	68	67	81	104	755

（前年度：790名）

■延長保育事業状況（利用延べ人数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
25	18	35	36	39	80	78	85	87	80	49	78	690

（前年度：804名）

（5）地域育児センター事業

育児相談件数としては少ないが、施設見学を希望し、子どもの発育・発達や園生活に関心を示す。保育園が実施している地域育児センター事業について、広く周知していく必要がある。

事業名	内 容	延べ人数
通常育児相談	電話、面接等により、保護者の抱える育児、子育てに関する問題に対し助言等を行った。	61名
在宅育児支援事業	未就園児の乳幼児を持つ保護者に対し、園庭を開放したり保育園の行	

	事に誘い交流を行った。 ①園庭解放 平日 10:00~12:00 ②保育園行事…夏まつり・運動会・クリスマス会	② 0名 ②約0名
--	---	--------------

(6) 職員の状況

■令和2年度初（令和2年4月1日現在）

区分	園長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員	医師	合計
正規	1	1	10	2			14
常勤のパート			6				5
短時間パート			11		4		13
嘱託						2	2
合計	1	1	27	2	4	2	37

*育児休業中1名含む

■令和2年度末（令和3年3月1日現在）

区分	園長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員	医師	合計
正規	1	1	9	3			13
常勤のパート			8				5
短時間パート			11		4		14
嘱託						2	2
合計	1	1	28	3	4	2	39

*育児休業中2名含む

途中職員の入れ替わりはあったが安定した職員配置が出来た。

(7) 職員会議等の状況

計画的に行事などを行うためにも適宜話し合いを持ちながら進めた。

午睡中の45分間を使い各会議を行った。時間が短いことで集中して行うことが出来た。

会議名	回数	内容
朝礼	毎朝	毎朝の9時30分時点での報告、連絡及び職員体制等の確認
連絡会	2回/月	子どもの様子やクラスの状況等を報告、検討。
給食会議	1回/月	給食の実施について課題等の話し合い。アレルギー対応など。
職員会議	1回/月	行事の計画・反省等。
クラス会議	数回/年	クラス内で、連絡会・職員会議等での確認事項や子どもへの関わりについての話し合い。
以上児・未満児会議	数回/年	各クラス1名の代表により、行事等の確認。

(8) 職員研修

■園内研修

保育所保育指針が9年ぶりに改定され平成30年度より新たな適用となり、保育士はその職責を遂行するための専門性の向上に絶えず努めなければならないことを自覚し、自己研鑽・保育にあたる。

◎毎月2回の連絡会で、子どもたちの様子やクラスの状態等を話し合い、全職員で情報の共有を行った。

◎勉強会として、年度後半より毎月1回（4日に分けて）昼休みの45分間、テーマを決めて全職員が参加し保育の質の向上を目的に充実した勉強会が出来た。

さらに若い職員や経験の少ない職員からの発言や意見などが出てくる雰囲気にしていく必要がある。

勉強会内容
アレルギー児への対応についてについて、感染症について、手遊び・歌遊び、月齢別の目安（食事・着換え・排泄・など）等々

■外部研修：参加状況

実施月	内容	主催	参加者
10.11. 1. 2.	食育・アレルギー対応（キャリアアップ）	保育センター	1名
11. 1	保健衛生・安全対策	保育センター	1名
2	保育現場の安全管理	県社会福祉協議会保育協議会	1名
*その他、神奈川県保育士会等の研修会に参加した。（web研修）			

（９）実習生、ボランティア、職場体験等受け入れ状況

保育士不足の中、将来保育現場を担う実習生をさらに積極的に受け入れて行く必要がある。

保育実習生	看護実習生	職場体験	夏期保育体験		
6名	0名	0名	0名		

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、中止されたものもあった

3. 保健衛生

■園児

毎月	身体測定（身長・体重） 毎月、月始めに実施し、自分の体の成長に気づき、喜びを共有出来た。
6月	4，5歳児尿検査実施（特に問題なし）
5月、10月	内科検診実施 園医に内科検診をしていただく中で、自分の体に関心を持ち、健康の大切さを理解して行った。今年度は、園医より年1回の実施の要望があった。
5月、10月	歯科検診実施 虫歯にならないための歯みがきの大切さを指導し、また、園医に歯科検診をしていただく中で歯磨きやうがい大切さを知り、歯を大切にする事を指導した。
入園時	入園児健康診断の実施（ただし、入園後2ヶ月以内に園実施の内科検診がある場合は、それを持って入園児健康診断とする）

■職員

毎月	毎月2回 全職員対象で細菌検査を実施
随時	年1回の健康診断実施
随時	インフルエンザ等の予防接種の推奨（10月）

■施設

5月、9月	園内消毒（害虫駆除）の実施 食品衛生法の下、園舎内の害虫駆除を業者に依頼して行った。また、園庭の樹木消毒も行い、衛生管理に取り組んだ。
-------	--

6月、10月、2月	給食雑排水槽汲出清掃及び汚泥分析
4月、9月	秦野保健所による衛生検査の実施（特に指摘事項はなかった）
随時	園庭・園舎まわりの草むしり、枝の剪定

4. 安全管理

呼吸チェック	0・1歳児は、午睡中5分間隔で呼吸チェックし「睡眠中における呼吸等確認表」を用いてSIDSの防止に努めた。 その他のクラスは午睡状態を適宜観察した。
アレルギーチェック	食物アレルギーのある児童については、次月の給食献立を保護者にチェックして頂き、アレルギー物質の除去、または代替え食にて対応した。 給食提供持は別配膳にて、園長（又は主任）・調理員・クラス担任のチェックを施し再確認した。クラスでは介助の際担当保育士を決め、誤飲・誤食のないよう細心の注意をはらった。
安全チェック	月に1度、「安全チェックリスト」にて園舎内外の安全面を確認した。
避難訓練（毎月）	毎月火災や地震などを想定し、避難訓練計画に乗っ取り実施した。 いろいろな災害を想定し、自分の身を守る方法を教えると共に、防災の意義を持たせ、実施後の見直しと発展を全職員で取り組んだ。 児童コミュニティクラブやつどいの広場との合同訓練も行った。
防犯訓練	2月に不審者回避等の訓練を行った。 正面玄関や園庭からの不審者進入に対し、児童の安全を第一義とした防犯避難訓練を実施し、実施後の見直しと発展を全職員で取り組んだ。
交通安全指導（毎月）	毎月交通ルール等の指導をした。 散歩時に信号機の見方やルールを教えたり、各クラスで紙芝居や絵本を使って交通安全の大切さを学んだ。
消防設備点検	9月、3月に、丸興商会に委託して実施した。

5. 地域交流

◎5歳児、比々多小学校の運動会（かけっこ）に参加する。また、年度末に、比々多小学校の「ようこそねんちょうさん」に招待され、近隣の幼稚園児と共に体育館での“はじめの会”や一年生に校内を案内してもらったり、教室でおりがみなどして遊んだ。

◎7月七夕、県立塔の山公園やJAひびた（あふり～な）より依頼を受け、七夕飾りを製作し飾る。

◎10月ハロウィン、全園児で近隣の事業所に（予め日程や時間を調整）仮装した園児が訪問して「トリック オア トリート」と声を掛け、お菓子を頂く。併設の児童コミュニティの児童とも触れ合う。

今年度は、小学校との交流は中止になった。七夕は県立塔の山公園の飾りのみ。ハロウィンは規模を縮小して行った。

◎11月みかん狩り、年長児が市内のみかん畑に行きみかん狩りを楽しむ。

◎11月感謝の日、5歳児がハロウィン等のお礼に、事業所等（1カ所）に園児手作りの感謝状を渡す。

◎1月どんど焼き、比々多地区の民生委員を初めとする方々とだんご飾りを体験する（今年度は中止）

◎伊勢原市教育センター主催の「地域教育機関等連絡協議会」（中学校学区4グループでの協議）が年4回ほど行われ、地域との連携について話し合っている（今年度は初回のみ集まり、あとは書面開催）。

6. 苦情解決等

年度初めに保育園の安全問題に関してのご意見・ご要望があった。

*通り庭雨漏りについて・・・天井のガラスがひび割れていたため、ガラス交換の補修工事を行なった。

他にも小さなご意見はあったが、その都度話し合いで解決した。

7. 施設整備等

- ◎ 園庭・園舎まわりの草刈り、枝の剪定を行う。
- ◎ 保育室（蛇口の交換）、トイレ（水漏れ・水詰まり）など不具合が生じた際には迅速に対応した。
- ◎ 園庭の砂入れ
- ◎ 0・1・2歳児保育室にビルトインエアコンを設置する。（前エアコン故障のため）
- ◎ 床剥がれ面修繕
- ◎ 人感センサー設置（西門・駐輪場）
- ◎ ふれあいルーム1にエアコン設置
- ◎ 園庭遊具（タワー）修理

令和2年度 年間行事報告書

❖空欄の行事は、日程が決まり次第お知らせします。 *赤字は新型コロナウイルス感染症の対応のため変更したもの

月	日	保護者と参加する行事	日	園内行事	日	地域ふれあい行事
4	23 (木)	誕生会 (自由参観日)	1 (水)	入園・進級おめでとうの集い		
5	14 (木)	保育参加 中止 (9:00~11:00)	27(水)	園外保育 (チャレンジデー)		
	22 (金)	誕生会 (自由参観日)	未定	内科検診8月28日		
			未定	歯科検診7月17日		
6	2 (火)	防災引き取り訓練 (15:30~)9月15日に変更	8~19 (2週間)	個々面談 ひまわり 懇談会 いちご〜れんげ		
	23 (火)	誕生会 (自由参観日)	未定	尿検査(4・5歳児)		
7	16 (木)	夏まつり 保護者の参加なし	7 (火)	七夕・水遊び開始の集い	16 (木)	夏まつり 地域の参加なし
			13 (月)	みずあそび開始		夏期保育体験
	22 (水)	誕生会 (自由参観日)	未定	防犯訓練		
8	24 (月)	誕生会 (自由参観日)				
9	18 (金)	誕生会 (自由参観日)	未定	防災訓練	26 (土)	比々多小学校運動会 中止
10	10 (土)	運動会・予備日17日(土) 3歳児 7日(水) 4歳児 4日(月) 5歳児 19日(月)	22 (木)	遠足 (4・5歳児)	10 (土)	運動会 地域の参加なし
			30 (金)	わくわくデー 規模縮小 (ハロウィンパーティー)	30 (金)	わくわくデー 地域の参加なし (ハロウィンパーティー)
			未定	内科検診		
	26 (月)	誕生会 (自由参観日)	未定	歯科検診2月17日		
11	25 (水)	誕生会 (自由参観日)	9~20 (2週間)	個々面談 (いちご〜れんげ希望者) 懇談会 (ひまわり)		
12	12 (土)	生活発表会 0・5歳児15日(火) 1・4歳児16日(水)2・3歳児17日(木)	24 (木)	クリスマス会	24 (木)	クリスマス会 地域の参加なし
	22 (火)	誕生会 (自由参観日)	未定	防犯訓練		
1	22 (金)	誕生会 (自由参観日)	8 (金)	新年の集い		だんご飾り 中止
			未定	卒園記念写真撮影 (5歳児)		
2	24 (水)	誕生会 (自由参観日)	3 (水)	豆まき会		ようこそ年長さん 中止
			26 (金)	おわかれ遠足 (5歳児)		公民館まつり協力 中止
3	12 (金)	誕生会 (自由参観日)	24 (水)	おわかれ会		
	27 (土)	卒園式	29 (月)	修了の集い		

○ 毎月の誕生会は、誕生児保護者の自由参加です。4・5歳児の保護者には試食会にお誘いしています。

- ❖ 第2 (月) ➡ 身体計測
 - ❖ 毎月15日 ➡ 避難訓練
 - ❖ 毎月末 ➡ 安全点検
- 毎月1回
- 音楽教室 (3・4・5歳児) * 8, 3月は除く
 - 体育教室 (4・5歳児) * 8, 3月は除く
 - ふれあい遊び (0・1・2歳児) * 8, 3月は除く 中止

❖ わくわくデー (3歳以上児) …異年齢交流保育 ➡ 5、7、10、2、3月頃予定しています。

- その他 みかん狩りを予定しています。予定ですので変更することもあります。
- 運動会の予備日は、台風等の場合に限ります。

ーおねがいー

内科検診・歯科検診は、できるだけ受診していただきますよう、ご協力お願いします。

令和2年度
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

決算書

社会福祉法人 誠和福祉会

理事長印

令和2年度 決算 財務諸表

社会福祉法人 誠和福祉会

- (1) 法人単位資金収支計算書（会計基準省令第1号の1様式）
- (2) 事業区分資金収支内訳表（会計基準省令第1号の3様式）
- (3) 拠点区分資金収支計算書（会計基準省令第1号の4様式）
- (4) 法人単位事業活動計算書（会計基準省令第2号の1様式）
- (5) 事業区分事業活動内訳表（会計基準省令第2号の3様式）
- (6) 拠点区分事業活動計算書（会計基準省令第2号の4様式）
- (7) 法人単位貸借対照表（会計基準省令第3号の1様式）
- (8) 事業区分貸借対照表内訳表（会計基準省令第3号の3様式）
- (9) 拠点区分貸借対照表（会計基準省令第3号の4様式）

理事長	会計責任者

法人単位資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第一号第一様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会 (単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	保育事業収入	295,040,530	298,658,198	△3,617,668	
	受取利息配当金収入	10,200	12,810	△2,610	
	その他の収入	7,358,010	7,691,072	△333,062	
	事業活動収入計(1)	302,408,740	306,362,080	△3,953,340	
	支出				
	人件費支出	220,887,100	220,441,219	445,881	
	事業費支出	26,185,000	24,416,280	1,768,720	
	事務費支出	17,740,000	17,534,850	205,150	
	その他の支出	2,950,000	3,161,090	△211,090	
	事業活動支出計(2)	267,762,100	265,553,439	2,208,661	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	34,646,640	40,808,641	△6,162,001	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	820,000	820,000		
	施設整備等収入計(4)	820,000	820,000	0	
	支出				
	固定資産取得支出	1,360,000	1,471,000	△111,000	
	施設整備等支出計(5)	1,360,000	1,471,000	△111,000	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△540,000	△651,000	111,000	
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	4,123,360	4,162,600	△39,240	
	その他の活動収入計(7)	4,123,360	4,162,600	△39,240	
	支出				
	積立資産支出	38,230,000	43,308,500	△5,078,500	
	その他の活動支出計(8)	38,230,000	43,308,500	△5,078,500	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△34,106,640	△39,145,900	5,039,260	
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	1,011,741	△1,011,741	
前期末支払資金残高(12)		94,836,958	94,836,958	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		94,836,958	95,848,699	△1,011,741	

※本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

理事長	会計責任者

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第一号第三様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目			伊勢原愛児園	比々多保育園	法人本部	合計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	収入	保育事業収入	145,289,974	153,368,224		298,658,198		298,658,198
		受取利息配当金収入	8,971	301	3,538	12,810		12,810
		その他の収入	4,312,358	3,378,714		7,691,072		7,691,072
		事業活動収入計(1)	149,611,303	156,747,239	3,538	306,362,080	0	306,362,080
	支出	人件費支出	108,003,586	108,117,633	4,320,000	220,441,219		220,441,219
		事業費支出	11,536,498	12,879,782		24,416,280		24,416,280
		事務費支出	9,651,734	7,329,903	553,213	17,534,850		17,534,850
		その他の支出	1,362,650	1,798,440		3,161,090		3,161,090
		事業活動支出計(2)	130,554,468	130,125,758	4,873,213	265,553,439	0	265,553,439
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	19,056,835	26,621,481	△4,869,675	40,808,641	0	40,808,641
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	500,000	320,000		820,000		820,000
		施設整備等収入計(4)	500,000	320,000	0	820,000	0	820,000
	支出	固定資産取得支出	810,000	661,000		1,471,000		1,471,000
		施設整備等支出計(5)	810,000	661,000	0	1,471,000	0	1,471,000
その他の活動による収支	収入	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△310,000	△341,000	0	△651,000	0	△651,000
		積立資産取崩収入	3,594,830	567,770		4,162,600		4,162,600
		拠点区分間繰入金収入	8,560,000		4,882,485	13,442,485	△13,442,485	
		その他の活動収入計(7)	12,154,830	567,770	4,882,485	17,605,085	△13,442,485	4,162,600
	支出	積立資産支出	26,038,500	17,270,000		43,308,500		43,308,500
		拠点区分間繰入金支出	4,605,577	8,836,908		13,442,485	△13,442,485	
		その他の活動支出計(8)	30,644,077	26,106,908	0	56,750,985	△13,442,485	43,308,500
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△18,489,247	△25,539,138	4,882,485	△39,145,900	0	△39,145,900
		当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	257,588	741,343	12,810	1,011,741	0	1,011,741
	前期末支払資金残高(11)		29,784,651	26,468,068	38,584,239	94,836,958	0	94,836,958
	当期末支払資金残高(10)+(11)		30,042,239	27,209,411	38,597,049	95,848,699	0	95,848,699

※本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

理事長	会計責任者

伊勢原愛児園拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A) - (B)	備考
事業活動による収支	収入				
	保育事業収入	143,874,500	145,289,974	△1,415,474	
	委託費収入	129,700,000	129,782,500	△82,500	
	委託費基本分収入	129,700,000	129,782,500	△82,500	
	利用者等利用料収入	2,650,000	3,021,378	△371,378	
	その他の利用料収入	2,650,000	3,021,378	△371,378	
	その他の事業収入	11,524,500	12,486,096	△961,596	
	補助金事業収入 (公費)	11,524,500	12,486,096	△961,596	
	受取利息配当金収入	10,000	8,971	1,029	
	受取利息配当金収入	10,000	8,971	1,029	
	その他の収入	4,028,010	4,312,358	△284,348	
	受入研修費収入	100,000	113,000	△13,000	
	利用者等外給食費収入	1,200,000	1,362,650	△162,650	
	雑収入	2,228,010	2,232,510	△4,500	
	駐車場利用料収入	500,000	604,198	△104,198	
	事業活動収入計 (1)	147,912,510	149,611,303	△1,698,793	

伊勢原愛児園拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	人件費支出	108,737,340	108,003,586	733,754	
	職員給料支出	50,394,452	50,324,701	69,751	
	職員俸給支出	34,067,600	34,067,600		
	職員諸手当支出	16,326,852	16,257,101	69,751	
	職員賞与支出	12,421,860	12,421,871	△11	
	非常勤職員給与支出	25,750,000	25,269,756	480,244	
	派遣職員費支出	2,000,000	2,171,620	△171,620	
	退職給付支出	6,534,840	6,534,840		
	法定福利費支出	11,636,188	11,280,798	355,390	
	事業費支出	12,040,000	11,536,498	503,502	
	給食費支出	5,000,000	4,154,150	845,850	
	保健衛生費支出	500,000	475,660	24,340	
	保育材料費支出	1,300,000	1,695,340	△395,340	
	水道光熱費支出	2,400,000	2,540,373	△140,373	
	消耗器具備品費支出	1,200,000	881,348	318,652	
	保険料支出	350,000	279,615	70,385	
	賃借料支出	1,200,000	1,435,244	△235,244	
	車輛費支出	90,000	74,768	15,232	
	事務費支出	9,110,000	9,651,734	△541,734	
	福利厚生費支出	600,000	696,528	△96,528	
	職員被服費支出	50,000	17,050	32,950	
	旅費交通費支出	50,000	18,340	31,660	
	研修研究費支出	150,000	116,862	33,138	
	事務消耗品費支出	200,000	116,841	83,159	
	修繕費支出	700,000	665,610	34,390	
	通信運搬費支出	600,000	560,240	39,760	
	会議費支出	10,000	3,563	6,437	
	広報費支出	500,000	715,000	△215,000	
	業務委託費支出	3,700,000	4,524,609	△824,609	
	手数料支出	100,000	104,652	△4,652	
	土地・建物賃借料支出	1,296,000	1,296,000		
	租税公課支出	4,000	4,000		
	保守料支出	700,000	527,360	172,640	
	渉外費支出	50,000		50,000	
	諸会費支出	200,000	155,500	44,500	
	雑支出	200,000	129,579	70,421	
	その他の支出	1,200,000	1,362,650	△162,650	
	利用者等外給食費支出	1,200,000	1,362,650	△162,650	
	事業活動支出計(2)	131,087,340	130,554,468	532,872	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	16,825,170	19,056,835	△2,231,665	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	500,000	500,000		
	施設整備等補助金収入	500,000	500,000		
	施設整備等収入計(4)	500,000	500,000	0	
	支出				
	固定資産取得支出	660,000	810,000	△150,000	
	器具及び備品取得支出	660,000	810,000	△150,000	
	施設整備等支出計(5)	660,000	810,000	△150,000	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△160,000	△310,000	150,000	

伊勢原愛児園拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	3,594,830	3,594,830		
	退職給付引当資産取崩収入	3,594,830	3,594,830		
	拠点区分間繰入金収入	8,360,000	8,560,000	△200,000	
	拠点区分間繰入金収入	8,360,000	8,560,000	△200,000	
	その他の活動収入計(7)	11,954,830	12,154,830	△200,000	
	支出				
	積立資産支出	23,900,000	26,038,500	△2,138,500	
	退職給付引当資産支出	900,000	1,038,500	△138,500	
	保育所施設・設備整備積立資産支出	23,000,000	25,000,000	△2,000,000	
	拠点区分間繰入金支出	4,720,000	4,605,577	114,423	
	拠点区分間繰入金支出	4,720,000	4,605,577	114,423	
	その他の活動支出計(8)	28,620,000	30,644,077	△2,024,077	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△16,665,170	△18,489,247	1,824,077	
	予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	257,588	△257,588	

前期末支払資金残高(12)	29,784,651	29,784,651	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	29,784,651	30,042,239	△257,588	

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

理事長	会計責任者

比々多保育園拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A) - (B)	備考
事業活動による収支	収入				
	保育事業収入	151,166,030	153,368,224	△2,202,194	
	委託費収入	134,600,000	134,875,400	△275,400	
	委託費基本分収入	134,600,000	134,875,400	△275,400	
	利用者等利用料収入	4,100,000	3,995,370	104,630	
	その他の利用料収入	4,100,000	3,995,370	104,630	
	その他の事業収入	12,466,030	14,497,454	△2,031,424	
	補助金事業収入(公費)	12,466,030	14,497,454	△2,031,424	
	受取利息配当金収入	200	301	△101	
	受取利息配当金収入	200	301	△101	
	その他の収入	3,330,000	3,378,714	△48,714	
	受入研修費収入	80,000	68,000	12,000	
	利用者等外給食費収入	1,750,000	1,798,440	△48,440	
	雑収入	1,000,000	988,153	11,847	
	駐車場利用料収入	500,000	524,121	△24,121	
	事業活動収入計(1)	154,496,230	156,747,239	△2,251,009	

比々多保育園拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	人件費支出	107,829,760	108,117,633	△287,873	
	職員給料支出	50,666,135	50,184,358	481,777	
	職員俸給支出	35,146,800	35,060,800	86,000	
	職員諸手当支出	15,519,335	15,123,558	395,777	
	職員賞与支出	12,402,425	12,402,398	27	
	非常勤職員給与支出	29,243,960	29,688,093	△444,133	
	派遣職員費支出	2,000,000	2,192,400	△192,400	
	退職給付支出	1,374,440	1,413,680	△39,240	
	法定福利費支出	12,142,800	12,236,704	△93,904	
	事業費支出	14,145,000	12,879,782	1,265,218	
	給食費支出	6,300,000	6,146,845	153,155	
	保健衛生費支出	500,000	522,303	△22,303	
	保育材料費支出	1,500,000	1,574,930	△74,930	
	水道光熱費支出	4,000,000	3,170,803	829,197	
	消耗器具備品費支出	1,100,000	792,738	307,262	
	保険料支出	45,000	43,070	1,930	
	賃借料支出	700,000	629,093	70,907	
	事務費支出	7,830,000	7,329,903	500,097	
	福利厚生費支出	700,000	851,048	△151,048	
	職員被服費支出	70,000	33,517	36,483	
	旅費交通費支出	60,000	42,370	17,630	
	研修研究費支出	100,000	52,270	47,730	
	事務消耗品費支出	30,000	12,326	17,674	
	修繕費支出	700,000	645,406	54,594	
	通信運搬費支出	300,000	212,366	87,634	
	会議費支出	20,000	259	19,741	
	広報費支出	200,000	97,240	102,760	
	業務委託費支出	3,800,000	3,603,187	196,813	
	手数料支出	20,000	19,664	336	
	土地・建物賃借料支出	1,200,000	1,178,100	21,900	
	保守料支出	450,000	468,829	△18,829	
	渉外費支出	20,000		20,000	
	諸会費支出	150,000	97,000	53,000	
	雑支出	10,000	16,321	△6,321	
	その他の支出	1,750,000	1,798,440	△48,440	
	利用者等外給食費支出	1,750,000	1,798,440	△48,440	
	事業活動支出計(2)	131,554,760	130,125,758	1,429,002	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	22,941,470	26,621,481	△3,680,011	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	320,000	320,000		
	施設整備等補助金収入	320,000	320,000		
	施設整備等収入計(4)	320,000	320,000	0	
	支出				
	固定資産取得支出	700,000	661,000	39,000	
	器具及び備品取得支出	700,000	661,000	39,000	
	施設整備等支出計(5)	700,000	661,000	39,000	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△380,000	△341,000	△39,000	

比々多保育園拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	528,530	567,770	△39,240	
	退職給付引当資産取崩収入	528,530	567,770	△39,240	
	その他の活動収入計(7)	528,530	567,770	△39,240	
	支出				
	積立資産支出	14,330,000	17,270,000	△2,940,000	
	退職給付引当資産支出	1,330,000	1,270,000	60,000	
	保育所施設・設備整備積立資産支出	13,000,000	16,000,000	△3,000,000	
	拠点区分間繰入金支出	8,760,000	8,836,908	△76,908	
	拠点区分間繰入金支出	8,760,000	8,836,908	△76,908	
	その他の活動支出計(8)	23,090,000	26,106,908	△3,016,908	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△22,561,470	△25,539,138	2,977,668	
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	741,343	△741,343	
前期末支払資金残高(12)		26,468,068	26,468,068	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		26,468,068	27,209,411	△741,343	

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

理事長	会計責任者

法人本部拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第一号第四様式
(第十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	受取利息配当金収入		3,538	△3,538	
	受取利息配当金収入		3,538	△3,538	
	事業活動収入計(1)	0	3,538	△3,538	
	支出				
	人件費支出	4,320,000	4,320,000		
	役員報酬支出	4,320,000	4,320,000		
	事務費支出	800,000	553,213	246,787	
	旅費交通費支出	160,000	30,000	130,000	
	会議費支出	80,000	2,886	77,114	
施設整備等による収支	手数料支出	90,000	56,638	33,362	
	保険料支出	120,000	119,660	340	
	諸会費支出	150,000	149,000	1,000	
	雑支出	200,000	195,029	4,971	
	事業活動支出計(2)	5,120,000	4,873,213	246,787	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△5,120,000	△4,869,675	△250,325	
	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
	収入				
	拠点区分間繰入金収入	5,120,000	4,882,485	237,515	
	拠点区分間繰入金収入	5,120,000	4,882,485	237,515	
	その他の活動収入計(7)	5,120,000	4,882,485	237,515	
	支出				
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,120,000	4,882,485	237,515	
	予備費支出(10)				
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	12,810	△12,810	
前期末支払資金残高(12)		38,584,239	38,584,239	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		38,584,239	38,597,049	△12,810	

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

理事長	会計責任者

法人単位事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第二号第一様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会 (単位：円)

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	保育事業収益	298,658,198	279,974,683	18,683,515
		サービス活動収益計(1)	298,658,198	279,974,683	18,683,515
	費用	人件費	218,587,119	208,122,209	10,464,910
		事業費	24,416,280	26,962,583	△2,546,303
		事務費	17,534,850	13,674,264	3,860,586
		減価償却費	6,362,899	5,892,016	470,883
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△5,400,923	△5,584,300	183,377
		サービス活動費用計(2)	261,500,225	249,066,772	12,433,453
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)			37,157,973	30,907,911	6,250,062
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	12,810	11,432	1,378
		その他のサービス活動外収益	7,691,072	7,307,902	383,170
		サービス活動外収益計(4)	7,703,882	7,319,334	384,548
	費用	その他のサービス活動外費用	3,161,090	2,662,036	499,054
		サービス活動外費用計(5)	3,161,090	2,662,036	499,054
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4,542,792	4,657,298	△114,506
経常増減差額(7)=(3)+(6)			41,700,765	35,565,209	6,135,556
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	820,000	2,667,440	△1,847,440
		特別収益計(8)	820,000	2,667,440	△1,847,440
	費用	固定資産売却損・処分損	5	1	4
		国庫補助金等特別積立金積立額	820,000	2,667,440	△1,847,440
		特別費用計(9)	820,005	2,667,441	△1,847,436
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△5	△1	△4
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			41,700,760	35,565,208	6,135,552
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	58,116,655	57,551,447	565,208
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	99,817,415	93,116,655	6,700,760
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金積立額(16)	41,000,000	35,000,000	6,000,000
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	58,817,415	58,116,655	700,760

※本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

理事長	会計責任者

社会福祉事業区分 事業活動内訳表

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第二号第三様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目			伊勢原愛児園	比々多保育園	法人本部	合計	内部取引消去	事業区分合計
サービス活動増減の部	収益	保育事業収益	145,289,974	153,368,224		298,658,198		298,658,198
		サービス活動収益計(1)	145,289,974	153,368,224	0	298,658,198	0	298,658,198
	費用	人件費	105,447,256	108,819,863	4,320,000	218,587,119		218,587,119
		事業費	11,536,498	12,879,782		24,416,280		24,416,280
		事務費	9,651,734	7,329,903	553,213	17,534,850		17,534,850
		減価償却費	6,181,600	181,299		6,362,899		6,362,899
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△5,299,124	△101,799		△5,400,923		△5,400,923
		サービス活動費用計(2)	127,517,964	129,109,048	4,873,213	261,500,225	0	261,500,225
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	17,772,010	24,259,176	△4,873,213	37,157,973	0	37,157,973
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	8,971	301	3,538	12,810		12,810
		その他のサービス活動外収益	4,312,358	3,378,714		7,691,072		7,691,072
		サービス活動外収益計(4)	4,321,329	3,379,015	3,538	7,703,882	0	7,703,882
	費用	その他のサービス活動外費用	1,362,650	1,798,440		3,161,090		3,161,090
		サービス活動外費用計(5)	1,362,650	1,798,440	0	3,161,090	0	3,161,090
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,958,679	1,580,575	3,538	4,542,792	0	4,542,792
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	20,730,689	25,839,751	△4,869,675	41,700,765	0	41,700,765
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	500,000	320,000		820,000		820,000
		拠点区分間繰入金収益	8,560,000		4,882,485	13,442,485	△13,442,485	
		特別収益計(8)	9,060,000	320,000	4,882,485	14,262,485	△13,442,485	820,000
	費用	固定資産売却損・処分損	5			5		5
		国庫補助金等特別積立金積立額	500,000	320,000		820,000		820,000
		拠点区分間繰入金費用	4,605,577	8,836,908		13,442,485	△13,442,485	
		特別費用計(9)	5,105,582	9,156,908	0	14,262,490	△13,442,485	820,005
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	3,954,418	△8,836,908	4,882,485	△5	0	△5
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	24,685,107	17,002,843	12,810	41,700,760	0	41,700,760
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	△7,252,825	26,785,241	38,584,239	58,116,655	0	58,116,655
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	17,432,282	43,788,084	38,597,049	99,817,415	0	99,817,415
		基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0
		その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0
		その他の積立金積立額(16)	25,000,000	16,000,000	0	41,000,000	0	41,000,000
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△7,567,718	27,788,084	38,597,049	58,817,415	0	58,817,415

※本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

理事長	会計責任者

伊勢原愛児園拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第二号第四様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会 (単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A) - (B)
サービス活動増減の部	保育事業収益	145,289,974	138,939,939	6,350,035
	委託費収益	129,782,500	123,500,220	6,282,280
	委託費基本分収益	129,782,500	123,500,220	6,282,280
	利用者等利用料収益	3,021,378	1,831,370	1,190,008
	その他の利用料収益	3,021,378	1,831,370	1,190,008
	その他の事業収益	12,486,096	13,608,349	△1,122,253
	補助金事業収益(公費)	12,486,096	13,608,349	△1,122,253
	サービス活動収益計(1)	145,289,974	138,939,939	6,350,035

伊勢原愛児園拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第二号第四様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	人件費	105,447,256	104,071,399	1,375,857
	職員給料	50,324,701	55,539,406	△5,214,705
	職員俸給	34,067,600	38,588,400	△4,520,800
	職員諸手当	16,257,101	16,951,006	△693,905
	職員賞与	12,421,871	14,112,910	△1,691,039
	非常勤職員給与	25,269,756	21,949,044	3,320,712
	派遣職員費	2,171,620		2,171,620
	退職給付費用	3,978,510	1,831,500	2,147,010
	退職給付引当金繰入	1,038,500	1,030,500	8,000
	退職給付費用	2,940,010	801,000	2,139,010
	法定福利費	11,280,798	10,638,539	642,259
	事業費	11,536,498	12,209,936	△673,438
	給食費	4,154,150	4,547,763	△393,613
	保健衛生費	475,660	245,204	230,456
	保育材料費	1,695,340	2,206,915	△511,575
	水道光熱費	2,540,373	2,434,104	106,269
	消耗器具備品費	881,348	1,010,310	△128,962
	保険料	279,615	337,065	△57,450
	賃借料	1,435,244	1,240,296	194,948
	車輛費	74,768	188,279	△113,511
	事務費	9,651,734	6,028,126	3,623,608
	福利厚生費	696,528	705,791	△9,263
	職員被服費	17,050	27,928	△10,878
	旅費交通費	18,340	260,098	△241,758
	研修研究費	116,862	198,300	△81,438
	事務消耗品費	116,841	279,835	△162,994
	印刷製本費		42,900	△42,900
	修繕費	665,610	477,225	188,385
	通信運搬費	560,240	550,463	9,777
	会議費	3,563	3,106	457
	広報費	715,000	159,500	555,500
	業務委託費	4,524,609	1,081,860	3,442,749
	手数料	104,652	33,372	71,280
	土地・建物賃借料	1,296,000	1,296,000	
	租税公課	4,000	17,800	△13,800
	保守料	527,360	533,159	△5,799
	渉外費		70,000	△70,000
	諸会費	155,500	165,500	△10,000
	雑費	129,579	125,289	4,290
	減価償却費	6,181,600	5,837,267	344,333
	減価償却費	6,181,600	5,837,267	344,333
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△5,299,124	△4,969,710	△329,414
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△5,299,124	△4,969,710	△329,414
	サービス活動費用計(2)	127,517,964	123,177,018	4,340,946
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	17,772,010	15,762,921	2,009,089

伊勢原愛児園拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第二号第四様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	8,971	7,660	1,311
	受取利息配当金収益	8,971	7,660	1,311
	その他のサービス活動外収益	4,312,358	1,763,099	2,549,259
	受入研修費収益	113,000	168,000	△55,000
	利用者等外給食収益	1,362,650	1,113,050	249,600
	駐車場利用料収益	604,198	479,339	124,859
	雑収益	2,232,510	2,710	2,229,800
	サービス活動外収益計(4)	4,321,329	1,770,759	2,550,570
	費用			
サービス活動外増減の部	その他のサービス活動外費用	1,362,650	1,113,050	249,600
	利用者等外給食費	1,362,650	1,113,050	249,600
	サービス活動外費用計(5)	1,362,650	1,113,050	249,600
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,958,679	657,709	2,300,970
経常増減差額(7)=(3)+(6)		20,730,689	16,420,630	4,310,059
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	500,000	1,631,000	△1,131,000
	施設整備等補助金収益	500,000	1,631,000	△1,131,000
	拠点区分間繰入金収益	8,560,000	6,200,000	2,360,000
	拠点区分間繰入金収益	8,560,000	6,200,000	2,360,000
	特別収益計(8)	9,060,000	7,831,000	1,229,000
	費用			
	固定資産売却損・処分損	5	1	4
	器具及び備品売却損・処分損	3	1	2
	構築物売却損・処分損	2		2
	国庫補助金等特別積立金積立額	500,000	1,631,000	△1,131,000
	国庫補助金等特別積立金積立額	500,000	1,631,000	△1,131,000
	拠点区分間繰入金費用	4,605,577	389,693	4,215,884
	拠点区分間繰入金費用	4,605,577	389,693	4,215,884
	特別費用計(9)	5,105,582	2,020,694	3,084,888
特別増減差額(10)=(8)-(9)		3,954,418	5,810,306	△1,855,888
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		24,685,107	22,230,936	2,454,171
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	△7,252,825	△7,483,761	230,936
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	17,432,282	14,747,175	2,685,107
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	25,000,000	22,000,000	3,000,000
	保育所施設・設備整備積立金積立額	25,000,000	22,000,000	3,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△7,567,718	△7,252,825	△314,893

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

理事長	会計責任者

比々多保育園拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第二号第四様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	保育事業収益	153,368,224	141,034,744	12,333,480
	委託費収益	134,875,400	124,739,450	10,135,950
	委託費基本分収益	134,875,400	124,739,450	10,135,950
	利用者等利用料収益	3,995,370	2,533,690	1,461,680
	その他の利用料収益	3,995,370	2,533,690	1,461,680
	その他の事業収益	14,497,454	13,761,604	735,850
	補助金事業収益(公費)	14,497,454	13,761,604	735,850
	サービス活動収益計(1)	153,368,224	141,034,744	12,333,480
サービス活動増減の部	費用			
	人件費	108,819,863	104,050,810	4,769,053
	職員給料	50,184,358	50,351,551	△167,193
	職員俸給	35,060,800	35,390,033	△329,233
	職員諸手当	15,123,558	14,961,518	162,040
	職員賞与	12,402,398	12,528,488	△126,090
	非常勤職員給与	29,688,093	24,964,872	4,723,221
	派遣職員費	2,192,400		2,192,400
	退職給付費用	2,115,910	4,600,380	△2,484,470
	退職給付引当金繰入	1,270,000	1,275,000	△5,000
	退職給付費用	845,910	3,325,380	△2,479,470
	法定福利費	12,236,704	11,605,519	631,185
	事業費	12,879,782	14,752,647	△1,872,865
	給食費	6,146,845	6,747,791	△600,946
	保健衛生費	522,303	101,480	420,823
	保育材料費	1,574,930	1,730,803	△155,873
	水道光熱費	3,170,803	3,452,166	△281,363
	消耗器具備品費	792,738	2,101,281	△1,308,543
	保険料	43,070	40,150	2,920
	賃借料	629,093	578,976	50,117
	事務費	7,329,903	6,882,071	447,832
	福利厚生費	851,048	683,135	167,913
	職員被服費	33,517	35,178	△1,661
	旅費交通費	42,370	252,230	△209,860
	研修研究費	52,270	79,717	△27,447
	事務消耗品費	12,326	21,200	△8,874
	修繕費	645,406	157,146	488,260
	通信運搬費	212,366	189,720	22,646
	会議費	259	10,649	△10,390
	広報費	97,240	486,200	△388,960
	業務委託費	3,603,187	3,191,608	411,579
	手数料	19,664	13,126	6,538
	土地・建物賃借料	1,178,100	1,169,600	8,500
	保守料	468,829	459,741	9,088
	渉外費		14,080	△14,080
	諸会費	97,000	106,000	△9,000
	雑費	16,321	12,741	3,580
	減価償却費	181,299	54,749	126,550
	減価償却費	181,299	54,749	126,550
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△101,799	△614,590	512,791
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△101,799	△614,590	512,791
	サービス活動費用計(2)	129,109,048	125,125,687	3,983,361
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	24,259,176	15,909,057	8,350,119

比々多保育園拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第二号第四様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減 (A) - (B)
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	301	245	56
	受取利息配当金収益	301	245	56
	その他のサービス活動外収益	3,378,714	5,544,803	△2,166,089
	受入研修費収益	68,000	101,000	△33,000
	利用者等外給食収益	1,798,440	1,548,986	249,454
	駐車場利用料収益	524,121	465,875	58,246
	雑収益	988,153	3,428,942	△2,440,789
	サービス活動外収益計(4)	3,379,015	5,545,048	△2,166,033
	費用			
	その他のサービス活動外費用	1,798,440	1,548,986	249,454
	利用者等外給食費	1,798,440	1,548,986	249,454
特別増減の部	サービス活動外費用計(5)	1,798,440	1,548,986	249,454
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,580,575	3,996,062	△2,415,487
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	25,839,751	19,905,119	5,934,632
	収益			
	施設整備等補助金収益	320,000	1,036,440	△716,440
	施設整備等補助金収益	320,000	1,036,440	△716,440
	特別収益計(8)	320,000	1,036,440	△716,440
	費用			
	国庫補助金等特別積立金積立額	320,000	1,036,440	△716,440
	国庫補助金等特別積立金積立額	320,000	1,036,440	△716,440
	拠点区分間繰入金費用	8,836,908	6,582,279	2,254,629
	拠点区分間繰入金費用	8,836,908	6,582,279	2,254,629
繰越活動増減差額の部	特別費用計(9)	9,156,908	7,618,719	1,538,189
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△8,836,908	△6,582,279	△2,254,629
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	17,002,843	13,322,840	3,680,003
	前期繰越活動増減差額(12)	26,785,241	26,462,401	322,840
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	43,788,084	39,785,241	4,002,843
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	16,000,000	13,000,000	3,000,000
	保育所施設・設備整備積立金積立額	16,000,000	13,000,000	3,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	27,788,084	26,785,241	1,002,843

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

理事長	会計責任者

法人本部拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第二号第四様式
(第二十三条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益				
		サービス活動収益計(1)	0	0	0
	費用	人件費	4,320,000		4,320,000
		役員報酬	4,320,000		4,320,000
		事務費	553,213	764,067	△210,854
		旅費交通費	30,000	170,000	△140,000
		会議費	2,886	52,130	△49,244
		手数料	56,638	87,676	△31,038
		保険料	119,660	119,660	
		諸会費	149,000	149,000	
		雑費	195,029	185,601	9,428
		サービス活動費用計(2)	4,873,213	764,067	4,109,146
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)			△4,873,213	△764,067	△4,109,146
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	3,538	3,527	11
		受取利息配当金収益	3,538	3,527	11
		サービス活動外収益計(4)	3,538	3,527	11
	費用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)			3,538	3,527	11
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△4,869,675	△760,540	△4,109,135
特別増減の部	収益	拠点区分間繰入金収益	4,882,485	771,972	4,110,513
		拠点区分間繰入金収益	4,882,485	771,972	4,110,513
		特別収益計(8)	4,882,485	771,972	4,110,513
	費用				
		特別費用計(9)	0	0	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)			4,882,485	771,972	4,110,513
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			12,810	11,432	1,378
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		38,584,239	38,572,807	11,432
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		38,597,049	38,584,239	12,810
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金積立額(16)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		38,597,049	38,584,239	12,810

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

理事長	会計責任者

法人単位貸借対照表

令和3年3月31日現在

第三号第一様式
(第二十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会 (単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	101,747,099	99,835,827	1,911,272	流動負債	5,898,400	4,998,869	899,531
現金預金	65,378,477	72,816,938	△7,438,461	事業未払金	1,567,142	1,966,383	△399,241
事業未収金	20,348,050	1,153,161	19,194,889	未払費用	4,331,258	2,997,286	1,333,972
未収補助金	16,020,572	25,865,728	△9,845,156	職員預り金		35,200	△35,200
固定資産	626,493,119	592,382,323	34,110,796	固定負債	23,261,400	25,258,700	△1,997,300
基本財産	420,188,483	425,238,608	△5,050,125	退職給付引当金	23,261,400	25,258,700	△1,997,300
土地	326,841,000	326,841,000		負債の部合計	29,159,800	30,257,569	△1,097,769
建物	93,347,483	98,397,608	△5,050,125	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	206,304,636	167,143,715	39,160,921	基本金	372,859,607	372,859,607	
建物	19,560	24,449	△4,889	基本金	372,859,607	372,859,607	
構築物	8	10	△2	国庫補助金等特別積立金	89,403,396	93,984,319	△4,580,923
器具及び備品	4,275,721	3,892,369	383,352	国庫補助金等特別積立金	89,403,396	93,984,319	△4,580,923
ソフトウェア	747,947	968,187	△220,240	その他の積立金	178,000,000	137,000,000	41,000,000
退職給付引当資産	23,261,400	25,258,700	△1,997,300	人件費積立金	10,000,000	10,000,000	
人件費積立資産	10,000,000	10,000,000		保育所施設・設備整備積立金	168,000,000	127,000,000	41,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	168,000,000	127,000,000	41,000,000	次期繰越活動増減差額	58,817,415	58,116,655	700,760
				(うち当期活動増減差額)	41,700,760	35,565,208	6,135,552
				純資産の部合計	699,080,418	661,960,581	37,119,837
資産の部合計	728,240,218	692,218,150	36,022,068	負債及び純資産の部合計	728,240,218	692,218,150	36,022,068

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

理事長	会計責任者

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和3年3月31日現在

第三号第三様式
(第二十七条第四項関係)

法 人 名：社会福祉法人 誠和福祉会 (単位：円)

勘 定 科 目	伊勢原愛児園	比々多保育園	法人本部	合計	内部取引消去	事業区分計
流動資産	33,069,309	30,080,741	38,597,049	101,747,099		101,747,099
現金預金	15,778,823	11,002,605	38,597,049	65,378,477		65,378,477
事業未収金	9,521,156	10,826,894		20,348,050		20,348,050
未収補助金	7,769,330	8,251,242		16,020,572		16,020,572
固定資産	584,980,795	41,512,324		626,493,119		626,493,119
基本財産	420,188,483			420,188,483		420,188,483
土地	326,841,000			326,841,000		326,841,000
建物	93,347,483			93,347,483		93,347,483
その他の固定資産	164,792,312	41,512,324		206,304,636		206,304,636
建物	19,560			19,560		19,560
構築物	8			8		8
器具及び備品	3,505,064	770,657		4,275,721		4,275,721
ソフトウェア	299,880	448,067		747,947		747,947
退職給付引当資産	11,967,800	11,293,600		23,261,400		23,261,400
人件費積立資産	10,000,000			10,000,000		10,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	139,000,000	29,000,000		168,000,000		168,000,000
資産の部合計	618,050,104	71,593,065	38,597,049	728,240,218	0	728,240,218
流動負債	3,027,070	2,871,330		5,898,400		5,898,400
事業未払金	862,945	704,197		1,567,142		1,567,142
未払費用	2,164,125	2,167,133		4,331,258		4,331,258
固定負債	11,967,800	11,293,600		23,261,400		23,261,400
退職給付引当金	11,967,800	11,293,600		23,261,400		23,261,400
負債の部合計	14,994,870	14,164,930	0	29,159,800	0	29,159,800
基本金	372,859,607			372,859,607		372,859,607
基本金	372,859,607			372,859,607		372,859,607
国庫補助金等特別積立金	88,763,345	640,051		89,403,396		89,403,396
国庫補助金等特別積立金	88,763,345	640,051		89,403,396		89,403,396
その他の積立金	149,000,000	29,000,000		178,000,000		178,000,000
人件費積立金	10,000,000			10,000,000		10,000,000
保育所施設・設備整備積立金	139,000,000	29,000,000		168,000,000		168,000,000
次期繰越活動増減差額	△7,567,718	27,788,084	38,597,049	58,817,415		58,817,415
(うち当期活動増減差額)	24,685,107	17,002,843	12,810	41,700,760		41,700,760
純資産の部合計	603,055,234	57,428,135	38,597,049	699,080,418	0	699,080,418
負債及び純資産の部合計	618,050,104	71,593,065	38,597,049	728,240,218	0	728,240,218

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

計算書類に対する注記(法人全体用)

別紙 1

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法・・・該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品-定額法
 - ・リース資産・・・該当なし
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金-神奈川県福利協会退職共済制度の当法人が負担する掛け金分を「退職給付引当金」として計上している
 - ・賞与引当金 -該当なし

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

- 次の退職給付制度に加入している。
- ・独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度
 - ・神奈川県福利協会退職共済制度

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

- 当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。
- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式)
 - (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式)
当法人は公益事業、収益事業を行っていないので作成していない。
 - (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
 - (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
 - (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
 - (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア 法人本部 (社会福祉事業)
 - イ 伊勢原愛児園(社会福祉事業)
 - ウ 比々多保育園(社会福祉事業)

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基) 土地	326, 841, 000			326, 841, 000
(基) 建物	98, 397, 608		5, 050, 125	93, 347, 483
合 計	425, 238, 608	0	5, 050, 125	420, 188, 483

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

基本財産(土地)	326, 841, 000 円
計	326, 841, 000 円

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基) 土地	326,841,000		326,841,000
(基) 建物	228,775,000	135,427,517	93,347,483
建物	3,163,928	3,144,368	19,560
構築物	3,776,350	3,776,342	8
器具及び備品	24,091,050	19,815,329	4,275,721
合 計	586,647,328	162,163,556	424,483,772

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	20,348,050		20,348,050
合 計	20,348,050	0	20,348,050

11. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

理事長	会計責任者

伊勢原愛児園拠点区分 貸借対照表

令和3年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福社会 (単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	33,069,309	32,327,849	741,460	流動負債	3,027,070	2,543,198	483,872
現金預金	15,778,823	18,080,815	△2,301,992	事業未払金	862,945	1,096,812	△233,867
事業未収金	9,521,156	54,800	9,466,356	未払費用	2,164,125	1,446,386	717,739
未収補助金	7,769,330	14,192,234	△6,422,904				
固定資産	584,980,795	567,939,700	17,041,095	固定負債	11,967,800	14,555,100	△2,587,300
基本財産	420,188,483	425,238,608	△5,050,125	退職給付引当金	11,967,800	14,555,100	△2,587,300
土地	326,841,000	326,841,000		負債の部合計	14,994,870	17,098,298	△2,103,428
建物	93,347,483	98,397,608	△5,050,125	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	164,792,312	142,701,092	22,091,220	基本金	372,859,607	372,859,607	
建物	19,560	24,449	△4,889	基本金	372,859,607	372,859,607	
構築物	8	10	△2	国庫補助金等特別積立金	88,763,345	93,562,469	△4,799,124
器具及び備品	3,505,064	3,715,813	△210,749	国庫補助金等特別積立金	88,763,345	93,562,469	△4,799,124
ソフトウェア	299,880	405,720	△105,840	その他の積立金	149,000,000	124,000,000	25,000,000
退職給付引当資産	11,967,800	14,555,100	△2,587,300	人件費積立金	10,000,000	10,000,000	
人件費積立資産	10,000,000	10,000,000		保育所施設・設備整備積立金	139,000,000	114,000,000	25,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	139,000,000	114,000,000	25,000,000	次期繰越活動増減差額	△7,567,718	△7,252,825	△314,893
				(うち当期活動増減差額)	24,685,107	22,230,936	2,454,171
				純資産の部合計	603,055,234	583,169,251	19,885,983
資産の部合計	618,050,104	600,267,549	17,782,555	負債及び純資産の部合計	618,050,104	600,267,549	17,782,555

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

計算書類に対する注記(伊勢原愛児園拠点区分用)

別紙2

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法…該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品-定額法
 - ・リース資産…該当なし
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金-神奈川県福利協会退職共済制度の当法人が負担する掛け金分を「退職給付引当金」として計上している
 - ・賞与引当金 -該当なし

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- 次の退職給付制度に加入している。
- ・独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度
 - ・神奈川県福利協会退職共済制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

- 当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。
- (1) 伊勢原愛児園計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
 - (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊿))
 - (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊿))
- サービス区分を設けていないため拠点区分資金収支明細書及び拠点区分事業活動明細書の作成は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基) 土地	326,841,000			326,841,000
(基) 建物	98,397,608		5,050,125	93,347,483
合 計	425,238,608	0	5,050,125	420,188,483

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

基本財産(土地)	326,841,000 円
計	326,841,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基)土地	326,841,000		326,841,000
(基)建物	228,775,000	135,427,517	93,347,483
建物	3,163,928	3,144,368	19,560
構築物	3,776,350	3,776,342	8
器具及び備品	23,159,294	19,654,230	3,505,064
合 計	585,715,572	162,002,457	423,713,115

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	9,521,156		9,521,156
合 計	9,521,156	0	9,521,156

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

理事長	会計責任者

比々多保育園拠点区分 貸借対照表

令和3年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会 (単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	30,080,741	28,923,739	1,157,002	流動負債	2,871,330	2,455,671	415,659
現金預金	11,002,605	16,151,884	△5,149,279	事業未払金	704,197	869,571	△165,374
事業未収金	10,826,894	1,098,361	9,728,533	未払費用	2,167,133	1,550,900	616,233
未収補助金	8,251,242	11,673,494	△3,422,252	職員預り金		35,200	△35,200
固定資産	41,512,324	24,442,623	17,069,701	固定負債	11,293,600	10,703,600	590,000
基本財産				退職給付引当金	11,293,600	10,703,600	590,000
その他の固定資産	41,512,324	24,442,623	17,069,701	負債の部合計	14,164,930	13,159,271	1,005,659
器具及び備品	770,657	176,556	594,101	純 資 産 の 部			
ソフトウェア	448,067	562,467	△114,400	基本金			
退職給付引当資産	11,293,600	10,703,600	590,000	国庫補助金等特別積立金	640,051	421,850	218,201
保育所施設・設備整備積立資産	29,000,000	13,000,000	16,000,000	国庫補助金等特別積立金	640,051	421,850	218,201
				その他の積立金	29,000,000	13,000,000	16,000,000
				保育所施設・設備整備積立金	29,000,000	13,000,000	16,000,000
				次期繰越活動増減差額	27,788,084	26,785,241	1,002,843
				(うち当期活動増減差額)	17,002,843	13,322,840	3,680,003
				純資産の部合計	57,428,135	40,207,091	17,221,044
資産の部合計	71,593,065	53,366,362	18,226,703	負債及び純資産の部合計	71,593,065	53,366,362	18,226,703

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

計算書類に対する注記(比々多保育園拠点区分用)

別紙2

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法・・・該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産・・・該当なし
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金－神奈川県福利協会退職共済制度の当法人が負担する掛け金分を「退職給付引当金」として計上している
 - ・賞与引当金－該当なし

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- 次の退職給付制度に加入している
- ・独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度
 - ・神奈川県福利協会退職共済制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 比々多保育園計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(Ⅹ))
- (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅺ))

サービス区分を設けていないため拠点区分資金収支明細書及び拠点区分事業活動明細書の作成は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	931,756	161,099	770,657
合 計	931,756	161,099	770,657

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。）

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	10,826,894		10,826,894
合 計	10,826,894	0	10,826,894

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

理事長	会計責任者

法人本部拠点区分 貸借対照表

令和3年3月31日現在

第三号第四様式
(第二十七条第四項関係)

法人名：社会福祉法人 誠和福祉会 (単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	38,597,049	38,584,239	12,810	流動負債			
現金預金	38,597,049	38,584,239	12,810				
固定資産				固定負債			
基本財産				負債の部合計	0	0	0
その他の固定資産				純 資 産 の 部			
				基本金			
				国庫補助金等特別積立金			
				その他の積立金			
				次期繰越活動増減差額	38,597,049	38,584,239	12,810
				(うち当期活動増減差額)	12,810	11,432	1,378
				純資産の部合計	38,597,049	38,584,239	12,810
資産の部合計	38,597,049	38,584,239	12,810	負債及び純資産の部合計	38,597,049	38,584,239	12,810

※本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法・・・該当無し
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・建物並びに器具及び備品一定額法
 - ・リース資産・・・該当無し
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金－該当無し
 - ・賞与引当金－該当無し

2. 重要な会計方針の変更

該当無し

3. 採用する退職給付制度

退職給付制度・・・該当無し

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 法人本部計算書類
(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(Ⅹ))
- (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅺ))

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当無し

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当無し

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当無し

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当無し

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当無し

11. 重要な後発事象

該当無し

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当無し

理事長	会計責任者

財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

別紙 4

法 人 名 ： 社会福祉法人 誠和福祉会

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		-		-	-	65,378,477
事業未収金		-	延長保育、一時保育利用料等	-	-	20,348,050
未収補助金		-	委託費等	-	-	16,020,572
流 動 資 産 合 計						101,747,099
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	伊勢原愛児園用地 伊勢原市沼目2-624番5	-	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	-	-	326,841,000
建物	伊勢原愛児園 鉄筋コンクリート造2階					
	伊勢原愛児園 園舎	1990年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	217,750,000	129,702,788	88,047,212
	伊勢原愛児園冷暖房装置	2013年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	11,025,000	5,724,729	5,300,271
小計						93,347,483
基 本 財 産 合 計						420,188,483
(2) その他の固定資産						
建物	伊勢原愛児園用 倉庫	1995年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	700,000	699,999	1
	伊勢原愛児園用 カーポート	1996年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	254,307	254,306	1
	伊勢原愛児園用 カーポート	1997年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	305,550	305,549	1
	伊勢原愛児園用 倉庫	1998年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	1,296,750	1,296,749	1
	伊勢原愛児園用 倉庫	2001年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	362,881	362,880	1
	伊勢原愛児園用 防災倉庫	2009年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	244,440	224,885	19,555
小計						19,560
構築物	遊具等	-		3,776,350	3,776,342	8
器具及び備品	ロッカー、給食設備等	-		24,091,050	19,815,329	4,275,721
ソフトウェア	伊勢原愛児園、比々多保育園	-	ICT化	1,101,200	353,253	747,947
退職給付引当資産	神奈川県福利協会退職共済	-		-	-	23,261,400
人件費積立資産	横浜銀行 伊勢原支店	-	将来の人件費としての積立金	-	-	10,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	横浜銀行 伊勢原支店	-	将来の設備資金としての積立金	-	-	168,000,000
その他の固定資産合計						206,304,636
固 定 資 産 合 計						626,493,119
資 産 合 計						728,240,218
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	各種支払金	-	-	-	-	1,567,142
未払費用	社会保険料等	-	-	-	-	4,331,258
流 動 負 債 合 計						5,898,400
2 固定負債						
退職給付引当金	神奈川県複利協会退職共済	-	-	-	-	23,261,400
固 定 負 債 合 計						23,261,400
負 債 合 計						29,159,800
差 引 純 資 産						699,080,418

理事長	会計責任者

財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

別紙 4

法 人 名 ： 社会福祉法人 誠和福祉会

拠点区分名 ： 伊勢原愛児園

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		-		-	-	15,778,823
事業未収金	伊勢原愛児園	-	延長保育利用料等	-	-	9,521,156
未収補助金	伊勢原愛児園	-	委託費等	-	-	7,769,330
流 動 資 産 合 計						33,069,309
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	伊勢原愛児園用地 伊勢原市沼目2-624-5番	-	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	-	-	326,841,000
建物	伊勢原愛児園園舎 鉄筋コンクリート造2階	1990年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	217,750,000	129,702,788	88,047,212
	伊勢原愛児園 冷暖房装置	2013年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	11,025,000	5,724,729	5,300,271
	小計					93,347,483
基 本 財 産 合 計						420,188,483
(2) その他の固定資産						
建物	伊勢原愛児園用物置	1995年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	700,000	699,999	1
	伊勢原愛児園用カーポート（自転車置き場）	1996年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	254,307	254,306	1
	伊勢原愛児園用カーポート（エアコン用）	1997年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	305,550	305,549	1
	伊勢原愛児園用倉庫（園庭右側）	1998年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	1,296,750	1,296,749	1
	伊勢原愛児園用遊具置き場倉庫	2001年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	362,881	362,880	1
	伊勢原愛児園用物置	2009年度	第2種社会福祉事業である、伊勢原愛児園に使用している	244,440	224,885	19,555
	小計					19,560
構築物	伊勢原愛児園用	-		3,776,350	3,776,342	8
器具及び備品	伊勢原愛児園用	-		23,159,294	19,654,230	3,505,064
ソフトウェア	伊勢原愛児園用	-	ICT化	529,200	229,320	299,880
退職給付引当資産	神奈川県福利協会（伊勢原愛児園用）	-	職員退職共済掛け金	-	-	11,967,800
人件費積立資産	横浜銀行 伊勢原支店（伊勢原愛児園用）	-	将来の人件費としての積立金	-	-	10,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	横浜銀行 伊勢原支店（伊勢原愛児園用）	-	将来の設備資金としての積立金	-	-	139,000,000
その他の固定資産合計						164,792,312
固 定 資 産 合 計						584,980,795
資 産 合 計						618,050,104
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	伊勢原愛児園	-	-	-	-	862,945
未払費用	伊勢原愛児園	-	-	-	-	2,164,125
流 動 負 債 合 計						3,027,070
2 固定負債						
退職給付引当金	神奈川県福利協会	-	-	-	-	11,967,800
固 定 負 債 合 計						11,967,800
負 債 合 計						14,994,870
差 引 純 資 産						603,055,234

理事長	会計責任者

財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

別紙 4

法 人 名 ： 社会福祉法人 誠和福社会

拠点区分名 ： 比々多保育園

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		-		-	-	11,002,605
事業未収金	比々多保育園	-	延長保育、一時保育利用料等	-	-	10,826,894
未収補助金	比々多保育園	-	委託費等	-	-	8,251,242
流 動 資 産 合 計						30,080,741
2 固定資産						
基 本 財 産 合 計						0
(2) その他の固定資産						
器具及び備品	比々多保育園	-	第2種社会福祉事業である比々多保育園に使用している	931,756	161,099	770,657
ソフトウェア	比々多保育園	-	I C T 化	572,000	123,933	448,067
退職給付引当資産	神奈川県福利協会（比々多保育園用）	-	職員の退職共済掛け金	-	-	11,293,600
保育所施設・設備整備積立資産	横浜銀行 伊勢原支店（比々多保育園用）	-	将来の設備資金としての積立金	-	-	29,000,000
その他の固定資産合計						41,512,324
固 定 資 産 合 計						41,512,324
資 産 合 計						71,593,065
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	比々多保育園	-	-	-	-	704,197
未払費用	比々多保育園	-	-	-	-	2,167,133
流 動 負 債 合 計						2,871,330
2 固定負債						
退職給付引当金	神奈川県福利協会（比々多保育園用）	-	-	-	-	11,293,600
固 定 負 債 合 計						11,293,600
負 債 合 計						14,164,930
差 引 純 資 産						57,428,135

理事長	会計責任者

財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

別紙 4

法 人 名 ： 社会福祉法人 誠和福祉会

拠点区分名 ： 法人本部

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金		-		-	-	38,597,049
流 動 資 産 合 計						38,597,049
2 固定資産						
基 本 財 産 合 計						0
その他の固定資産合計						0
固 定 資 産 合 計						0
資 産 合 計						38,597,049
Ⅱ 負債の部						
流 動 負 債 合 計						0
固 定 負 債 合 計						0
負 債 合 計						0
差 引 純 資 産						38,597,049

監 査 報 告 書

令和 3 年 5 月 24 日

社会福祉法人 誠和福祉会
理事長 石井 誠一 殿

社会福祉法人 誠和福祉会

監事 亀 井 暁 
監事 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上